

平成 28 年 1 月 27 日

各 位

株式会社北海道銀行

## 地方創生事業に係る株式会社三菱総合研究所との連携協定締結について 日本版 CCRC を始めとする地方創生関連事業の推進に向けて

北海道銀行（頭取 笹原 晶博）は、このたび、株式会社三菱総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 大森 京太）及び株式会社道銀地域総合研究所（本社：札幌市、代表取締役 津元 淳）と地方創生に係る連携協定を締結し、道内における日本版 CCRC（ ）を始めとする地方創生関連事業の推進に向けて協力していくこととしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、今後も地域金融グループとしてのネットワークと総合的な金融サービス機能を活用しながら、地方公共団体や地域の皆さまとともに、地方創生の実現に積極的に取り組んでまいります。

（ 「生涯活躍のまち」 Continuing Care Retirement Community の略 ）

### 記

#### 1. 連携協定の目的

各自治体による地方版総合戦略の策定は大詰めを迎え、今後は計画立案から事業化・実践の段階へ移行していきます。当行は、各自治体構想の事業化、運営段階までの一貫支援体制の強化に向け、地域経営に関する情報力を持つ関連会社である道銀地域総合研究所と共に、本事業における専門的な知見と支援実績を有する三菱総合研究所と幅広い分野で関係を構築することといたしました。

## 2. 主な役割について

当行：地域金融機関としてのネットワークを活用した事業主体の発掘、事業運営支援等。

道銀地域総合研究所：自治体や企業等への地域の特徴や強みを活用した事業化への取り組み支援。

三菱総合研究所：事業展開に係る仕組・構想・計画の策定、官民連携スキームの設計等。

## 3. 今後の取り組み

道内では、西胆振6市町での広域的な日本版CCRC構想など、地域色のある取り組みの検討が複数行われ、当行は既に連携を進めております。今後も自治体や民間事業者等の皆さまとの情報交換や共同事業化に向けた意見交換のためのフレームワークの整備など、積極的に動きを進めてまいります。

以上

### 【本件に関するお問合せ先】

(株)北海道銀行 地域振興・公務部	大田	TEL 011-233-1323
	営業推進部	佐藤